



ジャンル：伝統文化 地域：知多

豊浜鯛まつり



御飯屋前に集結した4匹の鯛



海中を練りまわす2匹の鯛

特色

巨大な鯛が若者たちにかつがれ、海や街中を練りまわる南知多町豊浜の奇祭です。

本文

名古屋から南にのびる知多半島。その先端、南知多町にある豊浜は、伊勢湾に面し、漁獲水揚げ量は県下有数です。海の幸に恵まれたこの地では、毎年7月中旬に「鯛まつり」が行われます。祭りの起源は、明治18年に船大工が、中洲神社の祭礼に興を添えようと「二十日ねずみ」の張り子を作ったのが起こりとされ、以後、かつお、くじら、えびなどの魚が作られました。しかし、大正時代の初めから現在のような「大きな鯛」となりました。昭和になると、鯛の胴内に「囃子方」を乗せ、そのお囃子に合わせながら海中を練るようになりました。

見ごろ(開催時期)

開催時期：7月20日前後の土・日曜日

アクセス

知多バス バス停「豊浜」下車

駐車場の有無

無し

お問い合わせ

名称：南知多町観光協会
住所：〒470-3321 愛知県知多郡南知多町内海先苅31-2
電話：0569-62-3100
FAX：0569-62-3520

ホームページ：<http://minamichita-kk.com/>

